

事業所名

One step smile宮前教室

支援プログラム

作成日

2024年

9月

1日

法人（事業所）理念		コミュニケーションを取れる子どもへ。自分に自信をもてる。「できるようになった」を経験する。「やりたいこと」を見つける。					
支援方針		ご家族に寄り添い、ともに子どもの成長を見守っていきます。子どもの「できた」を大切に、自信へと繋がります。ひとりひとりの優れた部分を発揮できるように支援していきます。こどもの安らぐ居場所を提供していきます。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	【健康状態の維持・改善】 日常の健康観察・外遊びや散歩で体力作り 【生活習慣や生活リズムの形成】 片付け・準備・整容・わかりやすい時間や空間の構造化 【基本的な生活スキルの獲得】 日常動作・食事・衣服の着脱・排泄・手洗い・挨拶・料理					
	運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上】 体幹トレーニング・ボール運動・遊具活用・トランポリン・製作活動・手先運動(つまむ・ひっぱる・つかむ・通す・塗る・かく・切る等) 【身体の移動能力の向上】 ゲーム(ドッジボール・ハンカチ落とし等)・サーキット運動・マット運動 【保有する感覚の活用】 ダンス・キッズヨガ・ボールプール・縄跳び・感触遊び(触感・視覚・聴力等) 【感覚の補助及び代行手段の活用】 【感覚の特性への対応】 感覚過敏の理解・環境整備・職員が手を繋ぐ・イヤーマフ					
	認知・行動	【認知の特性についての理解と対応】 環境設定・色・物・形・身体部位・数・大小・時間の理解(個々に合わせたプログラム)・絵カード・パズル・粘土・楽器遊び等(知覚から行動への認知) 【対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得】 【行動障害への予防及び対応】 適切な行動の形成・認知の偏りへの配慮・戸外活動・買い物体験・ルールのある遊び 見通しの持てるスケジュール計画と伝達・保護者や学校との共通理解・小集団					
	言語 コミュニケーション	【コミュニケーション基礎的能力の向上】 【コミュニケーション手段の選択と活用】 絵本の読み聞かせ・ごっこ遊び・タブレットやPCの活用・絵カード(非言語的コミュニケーション) 【言語の受容と表出・言語の形成と活用】 個別対応・気持ちの代弁・絵カード 【状況に応じたコミュニケーション】 代弁・絵カード・指差し・ジェスチャー 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得】 SST・異年齢療育【読み書き能力の向上】 読み聞かせ・かるた・カードゲーム・プリント学習・PC教材					
	人間関係 社会性	【アタッチメント(愛着)の形成と安定】 手遊び歌・スキンシップ遊び・ごっこ遊び 【仲間づくりと集団への参加】 始まりの会・終わりの会への参加・玩具遊び・ルールのある遊び(鬼ごっこ・ドッジボール)・模倣遊び 【遊びを通じた社会性の発達】 ごっこ遊び・社会資源の活用(公共施設での室内外活動・公園・図書館・公共機関の乗車・畑での体験) 【自己の理解と行動の調整】 絵本・玩具遊び・SST(プリント教材・ロールプレイング)					
家族支援		PDCAサイクルの実施・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助・子育ての困りごとの相談援助・保護者同士の交流の機会提供・子育てや障がいに関する情報提供・兄弟姉妹への相談援助			移行支援		インクルージョンを推進・将来的な移行を見据えた目標や支援内容設定・進路先や移行先の選択への相談援助や情報提供・併用利用先や学校・保育所等への訪問や情報共有の際に子どもの心身状況や生活環境の把握を踏まえた支援の摺り合わせ
地域支援・地域連携		併用事業所や学校、保育等との情報連携や調節、支援方法や環境調整の相談援助・相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所・療育センターとの支援の連携、防災を含めた地域との連携・近所のお祭りの参加			職員の質の向上		月に1度議題をあげて研修実施・虐待防止、身体拘束等の法的研修の実施・ヒヤリハット記入・安全管理の確認・月ごとに子どものモニタリング会議
主な行事等		【SSTイベント】 町探検や外出行事 【保護者参加イベント】 夏祭り・季節の行事 【季節イベント】 こどもの日・ひな祭り・夏祭り・節分・ハロウィン・クリスマス・誕生日会等 【運動イベント】 大型遊具での活動・水遊び 【工作】 季節の物・遊べる玩具作成・親子製作 【外出】 遠足(動物園・水族館・科学館等)					